

質問
担い手の育成や経営安定策、
地元産品の消費拡大策等に関

農林水産業の振興 について



五十嵐健一郎
議員

市長答弁
農林分野については、各種
助成制度や融資制度などによ
り、担い手の育成及び生産コ
スト削減の推進に取り組んで
いる。作業の効率化を図るた
めにも、地域の特性にあった
生産基盤整備の推進に努めて
いきたい。
また、米以外の農産物の生
産拡大や、直売所の開設支援・
利用促進等に努めている。

林業分野については、集約
化と間伐の推進による林業経
営の安定化と雇用拡大に努め
ていく。また、地元材の良さ
をPRするとともに、建築材
として使えないものは木質ペ
レットへの活用を促進してい
きたい。
水産業については、担い手
の確保・育成に努めるととも
に、漁業者の所得向上の取り
組みや、消費拡大につながる
取り組みを支援していく。

質問
新エネルギー導入のための
取り組みや新エネルギー導入

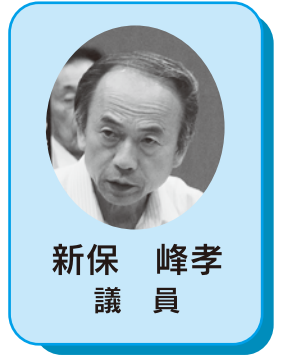
市新エネルギー ビジョンについて



市長答弁
市民・事業者・行政等の各
主体が新エネルギーを導入す
る際の指針を、糸魚川市新エ
ネルギービジョンの中で示し
ていきたい。
また、新エネルギー導入プ
ロジェクトについては、新エ
ネルギー導入の可能性を評価
し、その可能性の高いものか
ら取り組んでいきたい。

質問
救急車の出動要請があった
際の対応について伺う。また、

救急医療について



新保 峰孝
議員

市長答弁
救急対応については、要請
があれば必ず現場に出動し、
傷病者と接触し、傷病者から
搬送の拒否がない限り、病院
へ搬送している。
厚生連では、どこの病院も4
月から土曜日を休診にする方
針であるが、当市の救急医療
体制に影響はないのか。
根本的解決のためにも、医
師を増やす施策を県に対して
強力に求めていく必要がある
ように思うが状況はどうか。

厚生連糸魚川総合病院の土
曜日休診の方針については、
市内の医療機関のほとんどが
土曜日も診療を行っており、
また、糸魚川総合病院での救
急医療は今までと同様に実施
することから、影響はないも
のと考えている。
新潟県では平成25年度に医
師・看護職員確保対策課を設
置し、医師確保体制を強化し
ているが、今後も医師確保を
県に強く要請していく。

市長答弁
戸籍、住民基本台帳につい

市町合併に伴う 戸籍、住民基本台帳 事務について

質問
旧3市町の戸籍及び住民基
本台帳について、合併時の統
合はどのように進められたの
か。また、コンピュータに転
記する際のチェック方法はど
のように行われたのか。
《その他質問項目》
○子ども・子育て支援新
制度について
○新幹線と並行在来線に
ついて
では、合併前に旧3市町とも
コンピュータ化を終了してお
り、合併時、それぞれのデー
タをそのまま統合した。なお、
コンピュータ化に際しては入
力作業を2度行い、入力した
データを突き合わせてエラー
チェックを行った。